

次世代自動車センター活動レポート Vol. 37

■ 第4回固有技術探索活動基礎講座の開催 【西部地区】（会員限定）

地域の中小部品メーカーが次世代自動車に対応するためには、自社の固有技術を認識・活用し、さらにレベルアップを図ることによって、次世代自動車部品を開発・設計、製造・販売していくことが必要です。前回、12月24日（火）第3回目の基礎講座を受講された企業を対象に、より深く、詳細にチャートを作成していただくことを目的に第4回目の講座を開催し、固有技術探索チャート作成上の注意点の説明、更に各社個別面談を実施し、ヒアリング・アドバイスを行いました。

■日 時： 令和2年1月30日（木） 13時30分～16時00分

■場 所： 浜松商工会議所会館 10F 大会議室

■参加者： 10社

■スケジュール

13:00～13:30	受付
13:30～13:35	開会挨拶 次世代自動車センター センター長 望月 英二
13:35～14:10	固有技術の棚卸しチャートの作成上の注意点について
14:10～14:15	今後の進め方、個別訪問、本日の面談の進め方
14:15～16:00	各社個別面談、ヒアリング・説明



< 講義風景 >

【参加者の声】

- ・これまで周囲の業務しか開発の流れを把握していなかったが、今回その全体を知ることができた。
- ・自社固有ノウハウの再確認とアピールポイントの認知化ができた。
- ・自社の強みが会社として認識できていなかったのも、それを考える良いきっかけになった。
- ・既存分野からの拡大をするための技術棚卸しを1つの目的としてきたが、その参考になった。
- ・抽出するプロセスや一通りのチャートの知識は社内教育にも生かせるという感想を持った。
- ・固有技術については想像している通りだったが、このように体系的にまとめることができたのは、今回の成果であった。